

2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月10日

上場会社名 湖北工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6524 URL <https://www.kohokukogyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部部長 (氏名) 国友 啓行 (TEL) 0749-85-3211
 定時株主総会開催予定日 2022年3月30日 配当支払開始予定日 2022年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	14,620	30.8	4,126	60.1	4,363	85.1	2,960	89.5
2020年12月期	11,176	12.0	2,577	74.1	2,357	73.3	1,562	197.8
(注) 包括利益	2021年12月期 3,521百万円 (134.9%)		2020年12月期 1,498百万円 (208.0%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	406.72	398.10	28.3	24.4	28.2
2020年12月期	216.10	—	31.0	18.2	23.1
(参考) 持分法投資損益	2021年12月期 - 百万円		2020年12月期 - 百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	22,540	15,149	67.2	1,715.73
2020年12月期	13,273	5,766	43.4	797.61
(参考) 自己資本	2021年12月期 15,149百万円		2020年12月期 5,766百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	3,032	△406	4,564	10,951
2020年12月期	2,017	△524	△1,048	3,501

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	0.00	—	8.01	8.01	57	3.7	1.2
2021年12月期	—	0.00	—	55.00	55.00	485	13.5	4.4
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		—	

(注) 2021年12月期期末配当金の内訳 普通配当50円00銭 上場記念配当5円00銭

3. 2022年12月期の連結業績予想 (2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	16,144	10.4	4,311	4.5	4,254	△2.5	3,034	2.5	343.61

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）: 無
 新規 ー 社（社名）、除外 ー 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無
- ② ①以外の会計方針の変更: 無
- ③ 会計上の見積りの変更: 無
- ④ 修正再表示: 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	9,000,000 株	2020年12月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	2021年12月期	170,000 株	2020年12月期	2,770,000 株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	7,278,219 株	2020年12月期	7,230,000 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	10,233	30.6	3,487	77.5	3,968	111.3	2,683	119.9
2020年12月期	7,835	17.8	1,965	104.4	1,878	53.6	1,220	104.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	368.71	360.90
2020年12月期	168.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2021年12月期	19,063	13,688	13,688	5,156	71.8	1,550.22	713.17	
2020年12月期	10,766	5,156	5,156	—	47.9	—	—	

(参考) 自己資本 2021年12月期 13,688百万円 2020年12月期 5,156百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、わが国を含む各国において新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進捗し、輸出入や設備投資等の経済活動に一定の回復が見られましたが、新たな変異株の流行リスク、米中貿易摩擦の継続、原材料価格の高騰、半導体不足、国際物流の混乱等、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと当社グループといたしましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う生産制約や納入停滞等のリスクの最小化を図りつつ、引き続き高付加価値製品の開発、売上の増加、厳格なコスト管理などに注力し、さらなる事業の成長及び収益力の向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高は14,620百万円(前年同期比30.8%増)、営業利益は4,126百万円(前年同期比60.1%増)、経常利益は4,363百万円(前年同期比85.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,960百万円(前年同期比89.5%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(リード端子事業)

リード端子事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、海外子会社の一時的な閉鎖や稼働の縮小が発生いたしました。顧客の在庫調整や生産調整は限定的なものに留まり、車載及び産業機器分野等を中心に需要は総じて堅調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は7,601百万円(前年同期比37.3%増)、セグメント利益(営業利益)は569百万円(前年同期比159.2%増)となりました。

(光部品・デバイス事業)

光部品・デバイス事業につきましては、新たな長距離海底ケーブルの敷設などの光通信インフラに対する投資が継続したことにより、主力製品である海底光通信用デバイスの需要は引き続き堅調に推移いたしました。また生産拠点の海外子会社では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けながらも、稼働率の維持・向上を達成することができ、需要に応じてまいりました。

これらの結果、売上高は7,018百万円(前年同期比24.4%増)、セグメント利益(営業利益)は3,556百万円(前年同期比50.8%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ9,047百万円増加し、17,366百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加し、7,450百万円増加、受取手形及び売掛金が1,062百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ219百万円増加し、5,173百万円となりました。これは主に投資有価証券が185百万円減少した一方で、機械装置及び運搬具(純額)が264百万円増加、建設仮勘定が108百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ9,267百万円増加し、22,540百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ772百万円増加し、5,313百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が増加し、181百万円減少した一方で、買掛金が339百万円増加、未払法人税等が532百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ889百万円減少し、2,076百万円となりました。これは主に長期借入金が増加し、800百万円減少、リース債務が81百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ116百万円減少し、7,390百万円となりました。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ9,383百万円増加し、15,149百万円となりました。これは主に資本剰余金が5,578百万円増加、利益剰余金が2,902百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は10,951百万円となりました。

当連結会計年度における活動ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,032百万円の収入となりました。主な資金増加要因は税金等調整前当期純利益4,351百万円、減価償却費582百万円、主な資金減少要因は売上債権の増加1,069百万円、法人税等の支払額885百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、406百万円の支出となりました。主な資金減少要因は有形固定資産の取得による支出582百万円、主な資金増加要因は投資有価証券の売却による収入184百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,564百万円の収入となりました。主な資金増加要因は上場に伴う自己株式の処分による収入5,920百万円、主な資金減少要因は長期借入金の返済による支出982百万円、リース債務の返済による支出154百万円、短期借入金の減少102百万円であります。

(4) 今後の見通し

IMFは2022年暦年の世界経済成長率見込みを+4.4%(2022年1月発表)と、2021年の成長率見込み+5.9%は下回りますが、着実な成長を予想しております。

当社グループを取り巻く環境は、自動車のさらなる電装化・電動化や5G通信基地局の強化、及び光ファイバ通信インフラの高速化・大容量化が加速し、引き続き堅調な需要を見込んでおります。

また当社グループは、市場の製品の進化と成長に対応し、一層高まる要求水準に応えるべく積極的な設備投資や新製品の開発を行い、製品の機能強化や品質向上・生産性向上等を推進してまいります。

これらにより、2022年12月期の連結業績予想につきましては、売上高は16,144百万円(前年同期比10.4%増)、営業利益は4,311百万円(前年同期比4.5%増)、経常利益は4,254百万円(前年同期比2.5%減)、親会社に帰属する当期純利益は3,034百万円(前年同期比2.5%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間との比較可能性等を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,501,181	10,951,563
受取手形及び売掛金	2,951,355	4,014,334
製品	574,393	711,166
仕掛品	345,281	343,317
原材料及び貯蔵品	725,865	970,676
その他	220,665	375,338
流動資産合計	8,318,741	17,366,396
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	850,466	908,555
機械装置及び運搬具（純額）	2,051,110	2,315,999
工具、器具及び備品（純額）	457,112	483,758
土地	143,818	143,818
リース資産（純額）	425,259	373,622
建設仮勘定	91,486	199,665
有形固定資産合計	4,019,253	4,425,419
無形固定資産		
その他	94,705	94,739
無形固定資産合計	94,705	94,739
投資その他の資産		
投資有価証券	432,354	246,404
繰延税金資産	232,394	217,215
その他	182,070	189,908
貸倒引当金	△6,452	—
投資その他の資産合計	840,367	653,528
固定資産合計	4,954,326	5,173,688
資産合計	13,273,068	22,540,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	557,704	897,482
短期借入金	1,617,204	1,573,531
1年内償還予定の社債	14,000	9,000
1年内返済予定の長期借入金	982,269	800,674
リース債務	147,912	126,779
未払金	362,623	450,521
未払法人税等	528,285	1,060,573
賞与引当金	58,733	64,582
役員賞与引当金	28,125	33,750
その他	244,132	296,964
流動負債合計	4,540,990	5,313,859
固定負債		
社債	9,000	—
長期借入金	2,203,196	1,402,522
リース債務	516,150	434,364
繰延税金負債	48,233	53,120
退職給付に係る負債	110,582	109,038
資産除去債務	64,799	65,614
その他	13,420	11,710
固定負債合計	2,965,382	2,076,369
負債合計	7,506,373	7,390,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	29,245	5,607,824
利益剰余金	5,740,407	8,642,704
自己株式	△363,744	△22,323
株主資本合計	5,755,908	14,578,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,060	6,684
為替換算調整勘定	△9,273	564,964
その他の包括利益累計額合計	10,786	571,649
純資産合計	5,766,695	15,149,855
負債純資産合計	13,273,068	22,540,084

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	11,176,912	14,620,018
売上原価	6,928,909	8,561,079
売上総利益	4,248,002	6,058,939
販売費及び一般管理費	1,670,120	1,932,835
営業利益	2,577,881	4,126,103
営業外収益		
受取利息及び配当金	28,640	9,047
為替差益	—	283,829
投資有価証券売却益	571	23,851
物品売却益	7,599	8,600
その他	5,819	32,067
営業外収益合計	42,631	357,397
営業外費用		
支払利息	76,698	66,970
為替差損	182,213	—
上場関連費用	—	45,293
その他	3,918	7,770
営業外費用合計	262,830	120,034
経常利益	2,357,682	4,363,466
特別利益		
固定資産売却益	9	—
特別利益合計	9	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,117	2,815
投資有価証券評価損	—	9,341
特別損失合計	3,117	12,156
税金等調整前当期純利益	2,354,574	4,351,310
法人税、住民税及び事業税	741,540	1,365,329
法人税等調整額	50,627	25,771
法人税等合計	792,168	1,391,101
当期純利益	1,562,405	2,960,209
親会社株主に帰属する当期純利益	1,562,405	2,960,209

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益	1,562,405	2,960,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,211	△13,375
為替換算調整勘定	△85,690	574,238
その他の包括利益合計	△63,478	560,863
包括利益	1,498,926	3,521,072
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,498,926	3,521,072

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	350,000	29,245	4,207,572	△363,744	4,223,073
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,562,405		1,562,405
剰余金の配当			△29,570		△29,570
自己株式の処分					—
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,532,834	—	1,532,834
当期末残高	350,000	29,245	5,740,407	△363,744	5,755,908

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△2,151	76,416	74,265	4,297,339
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,562,405
剰余金の配当				△29,570
自己株式の処分				—
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	22,211	△85,690	△63,478	△63,478
当期変動額合計	22,211	△85,690	△63,478	1,469,356
当期末残高	20,060	△9,273	10,786	5,766,695

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	350,000	29,245	5,740,407	△363,744	5,755,908
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			2,960,209		2,960,209
剰余金の配当			△57,912		△57,912
自己株式の処分		5,709,894		210,105	5,920,000
自己株式の消却		△131,315		131,315	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5,578,579	2,902,296	341,420	8,822,296
当期末残高	350,000	5,607,824	8,642,704	△22,323	14,578,205

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	20,060	△9,273	10,786	5,766,695
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益				2,960,209
剰余金の配当				△57,912
自己株式の処分				5,920,000
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△13,375	574,238	560,863	560,863
当期変動額合計	△13,375	574,238	560,863	9,383,159
当期末残高	6,684	564,964	571,649	15,149,855

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,354,574	4,351,310
減価償却費	509,419	582,728
のれん償却額	24,544	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△571	△23,851
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	9,341
固定資産除売却損益 (△は益)	3,108	2,815
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△6,452
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,327	△4,203
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,410	5,750
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,879	5,625
受取利息及び受取配当金	△28,640	△9,047
支払利息	76,698	66,970
為替差損益 (△は益)	7,193	△89,406
上場関連費用	—	45,293
売上債権の増減額 (△は増加)	△209,209	△1,069,168
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△147,314	△245,023
仕入債務の増減額 (△は減少)	35,888	262,914
未払金の増減額 (△は減少)	26,457	27,497
その他	82,678	65,536
小計	2,763,443	3,978,628
利息及び配当金の受取額	26,578	6,635
利息の支払額	△76,853	△66,948
法人税等の支払額	△695,857	△885,814
法人税等の還付額	—	334
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,017,310	3,032,835
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△488,321	△582,885
有形固定資産の売却による収入	151	—
無形固定資産の取得による支出	△13,613	△1,467
投資有価証券の取得による支出	△45,111	△3,669
投資有価証券の売却による収入	7,061	184,763
その他	15,438	△2,809
投資活動によるキャッシュ・フロー	△524,395	△406,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△112,997	△102,144
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,075,464	△982,269
社債の償還による支出	△14,000	△14,000
リース債務の返済による支出	△120,815	△154,286
自己株式の処分による収入	—	5,920,000
配当金の支払額	△29,570	△57,912
セール・アンド・リースバックによる収入	104,027	—
上場関連費用	—	△45,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,048,820	4,564,093
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25,924	259,521
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	418,170	7,450,382
現金及び現金同等物の期首残高	3,083,011	3,501,181
現金及び現金同等物の期末残高	3,501,181	10,951,563

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

当社グループは製品別のセグメントから構成されており、リード端子事業、光部品・デバイス事業の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

リード端子事業は、主にアルミ電解コンデンサ用部品の製造及び販売をしております。

光部品・デバイス事業は、主に光通信用部品の製造及び販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

また、管理部門等の共通部門が保有する資産は「調整額」へ含めて表示しておりますが、その資産から発生する減価償却費につきましては、各セグメント利益の算出過程において社内基準により各事業セグメントへ配賦しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	リード端子 事業	光部品・デバイス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,536,544	5,640,367	11,176,912	—	11,176,912
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,536,544	5,640,367	11,176,912	—	11,176,912
セグメント利益	219,815	2,358,066	2,577,881	—	2,577,881
セグメント資産	5,980,177	4,239,435	10,219,613	3,053,455	13,273,068
その他の項目					
減価償却費	270,698	238,720	509,419	—	509,419
のれんの償却額	—	24,544	24,544	—	24,544
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	204,111	186,240	390,352	164,995	555,347

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額3,053,455千円は、報告セグメントに配分していない全社資産です。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、土地、建物、投資有価証券等であります。

(2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額164,995千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社建物及び空調設備投資、並びに子会社のリース資産の更新によるものであります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	リード端子 事業	光部品・デバイス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,601,994	7,018,024	14,620,018	—	14,620,018
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,601,994	7,018,024	14,620,018	—	14,620,018
セグメント利益	569,698	3,556,405	4,126,103	—	4,126,103
セグメント資産	6,824,313	4,635,845	11,460,158	11,079,926	22,540,084
その他の項目					
減価償却費	320,706	262,022	582,728	—	582,728
のれんの償却額	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	302,800	282,814	585,614	32,362	617,977

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント資産の調整額11,079,926千円は、報告セグメントに配分していない全社資産です。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、土地、建物、投資有価証券等であります。
 - (2) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額32,362千円は、主に報告セグメントに帰属しない本社建物等に係る設備投資によるものであります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	797.61円	1,715.73円
1株当たり当期純利益	216.10円	406.72円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	398.10円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

2. 当社は、2021年12月21日に東京証券取引所市場第二部に上場したため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	5,766,695千円	15,149,855千円
普通株式に係る純資産額	5,766,695千円	15,149,855千円
普通株式の発行済株式数	10,000,000株	9,000,000株
普通株式の自己株式数	2,770,000株	170,000株
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	7,230,000株	8,830,000株

4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	1,562,405千円	2,960,209千円
普通株主に帰属しない金額	－千円	－千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	1,562,405千円	2,960,209千円
普通株式の期中平均株式数	7,230,000株	7,278,219株
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	－千円	－千円
普通株式増加数	－株	157,548株
(うち新株予約権)	(－株)	(157,548株)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 (新株予約権の数1,839個) 普通株式 183,900株	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。